


5年 ESDストーリーマップ(29年度実践事例)

目指す姿《海洋教育》三池港や三池港周辺にある施設について調べることを通して、海を守るための活動について学ぶことができる。

《福祉教育》お年寄りの方を援助・介護する人との関わり合いを通して、支え合いながら共に生きる社会をつくっていかうとする気持ちを持つことができる。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
総合的な学習の時間	海洋教育	課題設定 三池港クルージングを通して、感じたことを交流しよう  <ul style="list-style-type: none"> 貿易船、海上保安庁など陸からでは分からないことがたくさん見えるね。 世界遺産のつながりや世界遺産を守る活動について調べよう。⑥ 			課題追究 石炭関連遺産のつながりや三池港を守る活動について調べよう  <ul style="list-style-type: none"> 炭坑について調べてみたいな。 石炭はどのように運んだのかな。鉄道について調べてみよう。 海上保安庁の役割を調べよう。⑩ 					行動・発信 新聞にまとめよう  <ul style="list-style-type: none"> 学習したことを新聞にまとめて、他の学年にも紹介しよう。⑦ 					
	福祉教育 その他	課題設定1 (野外活動) 野外活動を通して、協力や自主性について学ぼう(準備) <ul style="list-style-type: none"> 自然の中で、自分たちで考えて活動するんだな。どんな活動しようかな。 活動ごとに役割が必要だね。⑫ 		課題追究・行動 (野外活動) 「大自然・友だち」新しい発見をしよう  <ul style="list-style-type: none"> 自分の役割をしっかりと果たそう。 問題は、友だちと協力し、自分達で解決しよう。(学校行事) 		課題設定2 (福祉) 高齢者疑似体験を通して高齢者の苦勞を知り、高齢者の方が喜ぶことは何かを考えよう <ul style="list-style-type: none"> お年寄りの方は、一つの動きが大変だな。 どんなことに困っているのか考えてみよう。③ 		課題追究 (福祉) 高齢者と交流して、高齢者の気持ちを知り、これからの生き方に生かそう <ul style="list-style-type: none"> 何をするとお年寄りの方は喜んでくれるかな。 交流の時に気をつけることはどんなことかな。 これから自分は高齢者に対して、どう接していけばいいかな。⑥ 		行動・発信 感謝のお手紙を書き、調べたことを発表しよう <ul style="list-style-type: none"> 自分が成長したこと、お年寄りの方への感謝の言葉などを手紙に書こう。 学習したことをユネスコスクール集会や、学習発表会で発表しよう。③ 					
	教科等との関連	《社会》「わたしたちのくらしと国土」 <ul style="list-style-type: none"> 日本は世界のどこにあるのかな。 日本と世界のつながりについて考える。 			《社会》「工業生産を支える人々」 <ul style="list-style-type: none"> 石炭と世界のつながりについて、三池港を中心に考える。 地域にある電信電材について調べる。 					《社会》「環境を守る人々」 <ul style="list-style-type: none"> 三池港周辺の環境はどうなっているのだろう。 三池港周辺施設や人々の働きについて調べる。 					
		《総合》「みなとっ子のつながりを深めよう」 ⑥ ・チャレンジ集会へ向けて準備					《総合》「最上級生に向かって」 ・卒業式を支える5年生としての準備と心構え ⑪								
		《特活》「学級旗を作ろう」		《特活》「縦割り遊び」		《道徳》「まかせてみようよ」		《道徳》「世界の文化遺産」		《特活》「秋のチャレンジ集会」		《特活》「ユニセフ募金」		《特活》「お別れ集会」	